

小学一年生からインターナショナルスクールに通っている私がパンセ塾に入学したのは、中学二年生の時でした。英語のテストで思うような点数が取れなくなったと感じた為、英語の学習に力を入れているパンセ塾に入学することを決めました。英検の準一級コースで文法を中心に学び、しばらくして英検一級・TOEFL コースに進みました。学校の休みと英検の日程が合わず、テストを受けられたのは2年後でしたが、英検一級に合格しました。そこで、英語に自信が付いた私はTOEICにも挑戦し、980/990点（IIBC Award of Excellence）を獲得、次に初めて受けたTOEFLではトップ大学の受験に必要とされるスコア100を超え、先生と目標にしていた105点も超える109点を取ることが出来ました。

英語コースと並行して数学の個別授業も受けていました。元々数学が得意で、学校の成績も良好でしたが、その当時は日本の大学の帰国子女入試も視野に入れていたので、日本語の数学の問題を解く練習をしました。IBが始まってからは、インドネシア人の先生から英語で習う数学に変更しました。そして初めて受けたSAT教科別テストのMath 2では800点中800点の満点を取ることが出来ました。

パンセ塾ではIBの日本語も習うことも出来る為、私はIBの日本語A（文学）を選択しました。読み書きは得意でしたが小説や詩を読んだり日本語で感想文を書いたりする機会が無かった為、先生に一から教えて頂きました。その結果、IBDPのバイリンガルディプロマを取ることが出来ました。

各教科の先生方の熱心なご指導のおかげで得意な科目はもっと得意に、苦手な科目も点数が取れる教科になり、そして何より自分に自信が持てるようになったことで、アメリカのトップ大学に挑戦し、その結果、奨学金付きでニューヨーク大学（NYU）上海校に入学することが出来ました。

塾長はじめ先生方に中学、高校を通じ大変お世話になりました。

私はこれから先も自信を持って前へ進みます。

玉木大裕